

第23回社研シンポジウム
日韓学術共同シンポジウム

「現代の日本と韓国の諸相」

—平和主義・地域経済・ジェンダー・福祉戦略—

2010年2月5日(金)

13:00~17:30

司会 有田 伸 (東京大学社会科学研究所准教授)

- 開会の辞 末廣 昭 (東京大学社会科学研究所 所長)
- 挨拶 HAN, Yong-hae (ソウル大学日本研究所 所長)

報告1
● NAM, Ki-jeoung (ソウル大学日本研究所、HK副教授)
「日本の戦後平和主義とアジア」
コメント：和田春樹 (東京大学名誉教授)

報告2
● LEE, Jong-gu (聖公会大学社会科学部教授)
「グローバル化と日本の地域工場集団」
コメント：中村圭介 (東京大学社会科学研究所 副所長)

報告3
● LEE, Eun-gyong (ソウル大学日本研究所、HK研究教授)
「戦後日本における女性の社会認識—敗北の受容・占領政策に対する反応を中心に—」
コメント：Jason Karlin (東京大学情報学環准教授)

報告4
● KIM, Sung-won (東京大学社会科学研究所助教)
「福祉システムをめぐる日韓の比較」
コメント：大泉啓一郎 (日本総合研究所)

使用言語：日本語

場所：東京大学赤門総合研究棟5階センター会議室

参加無料、事前登録不要
問合せ：shakensympo23@iss.u-tokyo.ac.jp

東京大学社会科学研究所・ソウル大学日本研究所 共催